



「妙高山A」F30 / 1976年

富岡惣一郎

望郷

2021年11月20日(土)～2022年3月15日(火)

休館日 ■ 毎週水曜日(祝日の場合は翌日)

2021年12月2日(木)～2022年1月4日(火)

開館時間 ■ 11月 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

1月～ 10:00～17:00 (入館は16:30まで)

入館料 ■ 一般500円(400円) 小・中・高校生250円(200円)

※()内は団体20名様以上

南魚沼市民招待日 ■ 8の付く日(8日・18日・28日)

南魚沼市

トミオカホワイト美術館

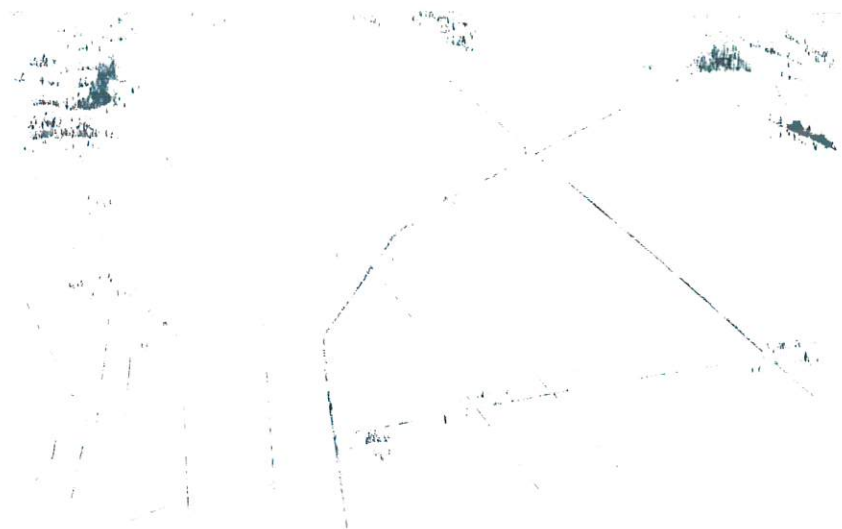
〒949-7124 新潟県南魚沼市上葉師堂142

TEL.025-775-3646

(公財)南魚沼市文化スポーツ振興公社

富岡惣一郎

望郷



「越後平野A・B」1983年／F100

富岡惣一郎（1922-1994）は、雪が作る白く美しい景色を幼い頃から見て育ち、それが原風景として心に刻まれてきました。そして、雪国に生まれ冬を愛した自分だからこそ描ける世界があるという使命感のような思いの中、題材として選んだものは純白の雪景色でした。

しかし、雪を描こうとした際、難題が立ちはだかります。それは、雪を表現しても当時の白油絵の具が時間の経過とともに黄変してしまうことでした。諦めきれない富岡は、世界中から絵の具を取り寄せますが、求めているものはありませんでした。そこで自ら絵の具の開発に取り掛かります。試行錯誤を重ね、ようやく理想とする白油絵の具、トミオカホワイトが完成します。

また、従来の絵筆では思い描く雪の世界が表現しきれなかったため、弾力のあるパレットナイフを刀鍛冶に特注して作製しました。富岡の白の世界は、絵の具・描画道具・描画方法がひとつになり作り出されます。故郷上越市高田で養われた粘り強い性格で、幾度となく繰り返す失敗にも諦めずに挑戦し続けた結果、これらの方法が確立されました。

厳しい雪国の冬を暮らす中で培われた耐え忍ぶ精神、知恵や工夫は雪国人として誇り高きものであると感じます。そして、富岡が生んだ白の世界には雪国新潟への望郷の念が込められ、清澄で柔らかく温かみのある印象を受けます。

自身を雪国人と称し、語られた言葉があります。

「雪国の人々にひとこと申し上げたい。雪の自然界をよく見て下さい。美の宝庫にかこまれていることを考えて下さい。一年中美しい色彩の自然に囲まれている幸せを。」

本展では、初期から晩年までの作品と、望郷をテーマに新潟の風景などを展示しています。作品に込められた雪国への深い想いや自然に対する敬愛の念を感じていただければ幸いです。

■展示リスト（都合により変更になる場合がございます。）

| 作品名 | 制作年 | サイズ | 作品名 | 制作年 | サイズ |
|----------------|-------|------|-------------|------|------|
| 抽象 | 1958 | F10 | 秋・枯葉・並木 | 1992 | F60 |
| 抽象 | 1962 | 水彩 | 雲海・富士山 B | 1993 | F60 |
| 雪国・ニューヨーク P | 1967 | F20 | 妙高山〈新収蔵〉 ※1 | 不明 | F15 |
| 山並 A・B | 1968 | F100 | 妙高山 A | 1976 | F30 |
| マンハッタン | 1971頃 | 水彩 | 飯豊連峰(東北) | 1975 | F60 |
| 大杉谷原生林 A | 1972 | F100 | 谷川新雪 | 1975 | F50 |
| 冬の天橋立 | 1973 | 墨絵 | 雪国・海 D ※2 | 1975 | F60 |
| 層雲峡・銀河の滝 | 1974 | F30 | 雪山並み A | 1981 | F100 |
| 奥入瀬渓谷 | 1975 | F30 | 山麓 C | 1981 | F100 |
| 北アルプス・前穂高 | 1976 | F60 | 冬・吹雪 | 1992 | F100 |
| 富士雪景 B | 1978 | F100 | 銀山湖 E・F | 1983 | F120 |
| けやき ※1 | 1979 | 墨絵 | 越後平野 A・B | 1983 | F100 |
| 雪・林 D ※2 | 1979 | 墨絵 | 信濃川・拱田屋 | 1984 | F60 |
| 信濃川源流(北アルプス) E | 1980 | F30 | 信濃川・川口 | 1984 | F100 |
| 山麓 E | 1981 | F100 | 信濃川・卯の木 B | 1984 | F100 |
| 桂林山水・空より I | 1982 | F60 | 信濃川・卯の木 D | 1984 | F60 |
| 北の海・流水・野付半島 B | 1985 | F100 | 親不知・冬 B | 1991 | F30 |
| アラスカ氷河・エルドリッジ | 1987 | F100 | 花火・長岡 A | 1989 | F100 |
| 白い湖・屈斜路湖 C | 1988 | F30 | 昼花火・片貝 E | 1989 | F100 |
| 雪国・早春 G | 1990 | F30 | 帯雲・朝 | 1993 | F100 |
| 外濠丸の内・冬 C | 1991 | F30 | | | |

墨絵※1は1/25まで、※2は1/27～3/15に展示します。
※1は1/25まで、※2は1/27から展示します。

富岡惣一郎 略歴

- 1922 新潟県高田(上越市)に生まれる
- 1953 第17回新制作展 入選
- 1961 第25回新制作展 新作家賞受賞
- 1962 現代日本美術展 第1回コンクール賞受賞
第26回新制作展 協会賞受賞
- 1963 サンパウロ国際ビエンナーレ展
近代美術館賞受賞
- 1965 三菱化成工業退社
～72年ニューヨーク居住
- 1984 東郷青児美術館大賞受賞
- 1989 日本政府専用機内壁画デザインに
作品4点採用
- 1990 トミオカホワイト美術館開館
- 1994 没 享年72歳



- 関越自動車道六日町ICから車 …… 15分
大和スマートICから車 …… 18分
- 上越新幹線浦佐駅からタクシー …… 20分
- 上越線五日町駅からタクシー …… 10分
(上越新幹線越後湯沢駅より在来線乗り換え下り方面)
- 上越線六日町駅からバス …… 20分
(山口行きまたは八海山スキー場行き乗車、上業師堂下車3分)

雪文化3館

- 十日町市博物館
- 鈴木牧之記念館
- 南魚沼市トミオカホワイト美術館

スタンプラリー開催中!

〈割引券〉
富岡惣一郎 望郷 20% OFF
(有効期間)
2023年3月15日まで